

一般社団法人 日本生活期リハビリテーション医学会 企画・主催  
公益社団法人 日本リハビリテーション医学会 主催  
一般社団法人 日本リハビリテーション医学教育推進機構 主催

## 令和3年度 第2回 生活期リハビリテーション医療にかかわる医師のための研修会（中級）

一般社団法人 日本生活期リハビリテーション医学会  
代表理事 水間 正澄

生活期リハビリテーション医療を学ぶ医師研修会についてご案内申し上げます。

現在、地域包括ケアの推進が期待される時代となり、生活期におけるリハビリテーション医学・医療の一層の充実が求められています。とりわけ医師の関与の重要性が指摘される中、更なるリハビリテーション医学・医療の知識を得る機会への期待が高まっております。今回の研修会は、生活期リハビリテーション医療における医師の具体的な役割や活動を解説する内容となっております。

※本研修会は修了書を発行いたします。「研修会の全講義への参加」が条件となります。

従いまして、遅刻・早退・中抜けは認められませんのでご注意ください。

※本研修会の受講は、生活期リハビリテーション医療にかかわる医師のための研修会（初級）を修了された方が基本対象です。初級研修会を未受講の方も参加可能ですが、日本生活期リハビリテーション医学会認定医（仮）の資格取得には初級、中級、上級のすべての研修会を修了いただく必要がございます。

※単位付与及び修了証を発行する研修会の為、本人確認用の証明証コピーの提出をいただきます。証明証コピーは研修会終了後に破棄いたします。

※講演中はWEBカメラにより着席を確認いたします。離席をされた場合は、単位および修了証の付与がされない場合がございます。予めご了承ください。

### 【研修会のご案内】

|              |   |   |
|--------------|---|---|
| 日時           | 令和3年10月30日（土） 9:00～17:40<br>10月31日（日） 9:00～16:15  |   |
| 開催方法         | WEB 研修会 [Zoom (WEB 会議システム) を利用したオンライン研修会]<br>※参加いただくにはパソコン(カメラ・マイク付き) とネット環境が必要です。詳細な参加方法等は、お申込み後にご案内いたします。   |   |
| 対象           | 医師・歯科医師   |   |
| 認定単位<br>(予定) | 全て受講につき<br>認定臨床医：20 単位（日本リハビリテーション医学会認定単位）<br>リハビリテーション科専門医：4 単位（日本専門医機構認定単位）<br>※日本専門医機構認定リハビリテーション科専門医は<br>「日本リハビリテーション医学会が主催または後援する研修会」にて<br>5 年で 12 単位までのみ認められます。<br>「日本リハビリテーション医学会が主催または後援する研修会」の該当<br>研修会は <a href="#">こちら</a> をご確認ください。 |   |
| 参加費          | 30,000 円  | 日本生活期リハビリテーション医学会及び<br>日本リハビリテーション医学会 2 医学会とも会員の方 |
|              | 40,000 円  | 上記以外の方  |
| 申込締切日時       | 令和3年10月11日（月）午後5時<br>締切日前でも定員に達した場合、締め切りとなります。  |   |
| 申込先          | 一般社団法人 日本生活期リハビリテーション医学会 事務局<br>TEL:03-5280-9700/FAX:03-5280-9701/ seikatsuki@jarm.or.jp<br>〒101-0047<br>東京都千代田区内神田 1-18-12 内神田東誠ビル 2 階<br>(日本リハビリテーション医学会内) 担当；宇都宮   |   |

## 【プログラム】

### 10月30日(土): 1日目

|             |  |
|-------------|--|
| 8:15(予定)    | WEB 研修会入室開始  |
| 9:00~9:10   | 開会（オリエンテーション、挨拶）<br>一般社団法人 日本生活期リハビリテーション医学会 代表理事 水間 正澄              |
| 9:10~10:10  | 生活期における福祉用具の使用と対応<br>千葉県千葉リハビリテーションセンター センター長 菊地 尚久                  |
| 10:20~11:50 | 生活期における福祉制度利用（書類記載と制度活用）<br>横浜市総合リハビリテーションセンター センター長 高岡 徹            |
| 休憩          |  |
| 12:50~14:20 | 生活期における摂食嚥下障害の評価と対応<br>東京医科歯科大学歯学部附属病院診療科 総合診療科 スペシャルケア外来<br>教授 戸原 玄 |
| 14:30~16:00 | 生活期における義肢装具の使用と対応<br>東京湾岸リハビリテーション病院 院長 近藤 国嗣                        |
| 16:10~17:40 | 生活期における痙縮の評価と対応<br>順天堂大学大学院医学研究科 リハビリテーション医学 准教授 補永 薫                |

### 10月31日(日): 2日目

|             |   |
|-------------|---|
| 9:00~10:00  | 生活期における排尿・排便障害の評価と対応<br>獨協医科大学排泄機能センター(泌尿器科) 教授 山西 友典                 |
| 10:10~11:40 | 生活期における高次脳機能障害の評価と対応<br>昭和大学医学部リハビリテーション医学講座 准教授 橋本 圭司                |
| 休憩          |   |
| 12:40~13:40 | 生活期における自動車運転の評価と対応<br>滋賀医科大学社会医学講座 法医学部門 教授 一杉 正仁                     |
| 13:50~15:20 | 生活期における運動障害の評価と対応(筋力・関節可動域・体力)<br>昭和大学医学部 リハビリテーション医学講座統括責任者 教授 川手 信行 |
| 15:20~15:30 | 挨拶・事務連絡   |
| 15:30~16:15 | 修了試験  |

プログラム・講義タイトルは変更になる場合があります。予めご了承ください。  
この研修会は、遅刻・早退・中抜けは認められません。